



学校だより

横浜市立釜利谷中学校

発行日 2020年6月9日(火)

発行者 学校長 栗田智則

所在地 金沢区釜利谷南3-5-1

電話 784-7311 FAX 783-9762

URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/kamariya/>

現時点でできることに集中して

校長 栗田智則

昇降口前のメタセコイアの木が鮮やかな緑の葉をつけて、正門脇にある池の鯉も活発に泳ぐようになりました。パークタウンの道路脇にも色鮮やかな紫陽花が咲き始め、心を和ませてくれます。季節の移り変わりを実感します。学校再開をして一週間が過ぎました。第一期、学級を2グループに分けての分散登校では、教室内に空席が目立つ光景でした。それでも、子どもたちの声が校舎内に戻ってきたことで、学校全体が明るく活発に動き出したことを実感します。



「Think globally, act locally」(地球規模で考え、地域で行動する)という有名な標語の発案者といわれるアメリカ細菌学者デュボス博士の著書に「人類と他の生物との差異は、どのような存在であるかというよりも、むしろどのような行為をするかということにある。その行為が人間らしいから人間といえるのだ」とあります。コロナ禍といわれる今、第2波、第3波の懸念もされています。梅雨入りも近づき、気温・湿度の高い夏日が続くようになってきました。まずは、感染症の対策を意識して、①感染経路を絶つこと(手洗い、うがい、マスク着用、ソーシャルディスタンスを意識する、密閉・密集・密接の3密を避ける、部屋の換気、不要不急の外出を控えるなど)と、②抵抗力・免疫力を高めること(栄養バランスのとれた食事、十分な睡眠時間の確保、適度な運動)を一人ひとりが心がけて生活をしていきたいものです。その具体的な行動が、自分と大切な人の「いのちを守る」と思います。中学校としても、子どもたちへの感染予防の指導を含めて、様々な対策を講じながら教育活動をすすめていく所存です。

NBA(アメリカプロバスケットボール)で日本人プレイヤーとして活躍する渡邊雄太選手は、中学時代、ひざの成長痛に悩まされて、思うように練習ができない時期があったそうです。そんな自分に比べ、他の選手がどんどん上達するのを見て、ひざに負担をかけない練習方法に集中したというのです。その一つが、高くジャンプせず素早く正確なシュートを打つ練習。ひたすらシュートを打ち続けたそうです。この中学時代の練習があったから、今、NBAで自分よりもはるかに背の高い選手と渡り合える。「現時点でできることに集中して取り組んでいけば、それは必ず将来に生きてくる」と、渡邊選手は語ります。(「『好き』を力にする」より)

中国の歴史書である『史記』の蘇秦列伝には次のようにあります。

いにしえよ こと せい もの わざわい てん ふく な はい よ こう な
「古の善く事を制する者は、禍を転じて福となし、敗に因りて功と為す」

*解釈：昔から、よく事を制する者は、禍を転じて福となし、失敗によってよく功をなす。災いにあっても、かえってその事を活用して幸せになるようにする。失敗を元に成功を収めるという意味。

生徒の皆さんにとっては、まだまだ生活のリズムが整わず、不安なことがたくさんあるかもしれませんが、「コロナ禍の今だからできること」を大切にして、慌てず、焦らず、わからないことや困ったことがあれば相談をしながら、学校生活や学習に取り組みましよう。

◇学校再開



久しぶりの登校



校庭側通用門から校内へ 早めに登校した人は距離を保って待機



登校時 学年別に健康観察



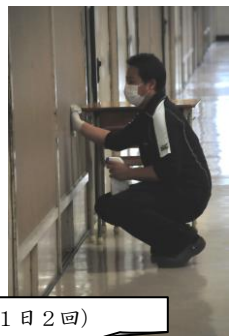
体温測定も実施



水場 薬用液体ソープ



トイレ前 適切な距離を



下校後、教職員で消毒作業（1日2回）



保健体育の授業でも

◇今後の予定について

新型コロナウイルス感染症の影響で、年度当初に予定をしていた行事が、さまざま変更となり、現在調整中です。感染症拡大の状況を確認しながら、夏休みや冬休み等の短縮など横浜市教育委員会の方針に沿って適宜お知らせいたします。

なお、現時点で予定している行事は次の通りですが、変更もありますので御了承ください。

7月 6日～16日	部活動仮入部期間
7月 16日	部活動説明会（各部会のみ）
7月 27日～30日	個人面談
8月 26日～28日	夏テスト
8月 27日	学級懇談会、3年修学旅行説明会（PM）
10月 11日～13日	3年生修学旅行（北海道・道南方面）
10月 27日～30日	3年生進路面談
11月 16日～18日	秋テスト

◆手洗いについて

手洗いの6つのタイミング

外から教室に入るとき 	咳やくしゃみ、鼻をかんだとき 	給食（昼食）の前後
掃除の後 	トイレの後 	共有のものを触ったとき

正しい手の洗い方

手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう

- ① 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- ② 手の甲をのぼすようにこすります。
- ③ 指先・爪の間を念入りにこすります。
- ④ 指の間を洗います。
- ⑤ 親指と手のひらをねじり洗います。
- ⑥ 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。



※休み時間ごとに手を洗う習慣をつけましょう！

◆マスクの着用について

常にマスクを着用しましょう

（マスクをつけていることで体調が悪くなら、すぐに近くの先生に申し出ましょう）

- ・体育の授業ではマスクの着用は必要ありません。
- ・マスクを外す際は、ゴムやひもをつまんで外し、手指にウイルスが付かないように、内側を折りたんで清潔なビニールや布の袋に入れましょう。
- ・マスクを捨てるときもマスクの表面には触れずにビニール袋等に入れて、袋の口を縛って密閉してから捨てましょう。

熱中症対策のために、こまめに水分補給をしましょう！

正しいマスクの着用

<p>① 鼻と口の両方を確実に覆う</p>	<p>② ゴムひもを耳にかける</p>	<p>③ 隙間がないよう鼻まで覆う</p>
-----------------------	---------------------	-----------------------

◆咳エチケットについて

他の人にうつさないために、咳・くしゃみをする際は、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻をおさえましょう。

3つの咳エチケット 電車や職場、学校など人が集まる場所でやるう

<p>何もせずに咳やくしゃみをする</p>	<p>咳やくしゃみを手でおさえる</p>	<p>マスクを着用する（口・鼻を覆う）</p>	<p>ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う</p>	<p>袖で口・鼻を覆う</p>
-----------------------	----------------------	-------------------------	--------------------------	-----------------

◆ソーシャルディスタンスについて

- ・人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）あけましょう。
- ・友達と会話をする際にも一定程度距離を保ち、対面ではなく同じ方向を向いて会話をするようにしましょう。
- ・お互いの身体が接触するような遊びは行わないようにしましょう。